

～ 過去・現在・未来の日本の森と人との関わりを考える ～
『コープみらいの森シンポジウム』開催

日時：2月18日(水) 10時30分～12時30分(開場10時)

会場：新宿明治安田生命ホール(東京都新宿区1丁目9-1 明治安田生命新宿ビルB1F)

講師：梅木 清(千葉大学大学院園芸学研究科 准教授)

コープみらい(本部：埼玉県さいたま市、理事長：田井 修司、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都)は、地域の森林保護やコミュニティの活性化を目的として、「森と人との関わり」をテーマに、2月18日(水)に『コープみらいの森シンポジウム』を新宿明治安田生命ホール(東京都新宿区)にて開催いたします。

コープみらいでは、組合員や子どもたちが環境保全活動や環境学習を行う場として、千葉県、埼玉県、東京都の3エリアに「コープみらいの森」を設置しています。本シンポジウムでは、講師に梅木 清氏(千葉大学大学院園芸学研究科 准教授)を招き「森と人との関わりー過去・現在・未来ー」についてご講演いただき、「コープみらいの森」のフィールドを通して過去・現在・未来の日本の森を考える機会とします。

『コープみらいの森シンポジウム』の開催概要につきましては、次ページをご覧ください。

●3つの「コープみらいの森」

「コープみらい八街の森」～里山ふれあいの森～ (千葉県八街市)	自然の中で自由に遊び、交流しながら人と自然が共に生きる知恵を育むことができる森です。
「コープみらい秩父の森」～いのち育む四季彩の森～ (埼玉県秩父市)	造成地が色とりどりの広葉樹の森に生まれ変わり、多様な生き物に出会える森です。
「コープみらい多摩の森」～息吹あふれる木づかいの森～ (東京都青梅市)	小川が流れ起伏に富んだ森を散策しながら、自然と交流・共生できる森です。

《生活協同組合コープみらい 概要》

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同(合併)し、「コープみらい」になりました

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

【理事長】田井 修司(たい しゅうじ)

【組合員数】314万人(2015年1月20日現在)

【総事業高】3,629億円(2013年度)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>

－ 『コープみらいの森シンポジウム』 開催概要 －

- 【開催日】 2月18日（水）
【会場】 新宿明治安田生命ホール（東京都新宿区1丁目9-1 明治安田生命新宿ビルB1F）



アクセス

- ・JR 新宿駅 西口改札都庁方面へ（3分）
- ・丸の内線 新宿駅 西改札 A15（4分）
- ・都営大江戸線 新宿駅 B口改札 新宿西口方面へ（5分）
- ・京王新線 新宿駅 京王新線口 新宿西口方面へ（5分）
- ・京王線 京王新宿駅 京王百貨店口 安田口（4分）
- ・小田急線 新宿駅 西口地上改札（4分）

- 【主催】 コープみらい
【講師】 梅木 清（千葉大学大学院園芸学研究科 准教授）

1992年に京都大学大学院を卒業後、北海道立林業試験場に勤務。2003年より千葉大学園芸学部勤務。専門は植物生態学、森林生態学。樹木・森林の生態を、フィールドワークからモデリング・シミュレーションまでの幅広いアプローチで研究。最近、機能的・構造的樹木モデルの開発と地理情報システム（GIS）上で動作する森林のサイズ分布動態モデルや森林管理システムを研究課題としている。

- 【プログラム】 10時 開場
10時30分 開会／演奏：南米フォルクローレバンド「カルマンタ」によるライブ
10時55分 シンポジウム
- 基調講演「森と人との関わり ー過去・現在・未来ー」
講師：千葉大学大学院園芸学研究科 梅木 清 准教授
 - 課題報告「コープみらいの森の現状と今後にむけて」
報告者：コープみらい 環境委員会委員 巽空満子、境由華、渡辺晶子
※3人はコープみらいの組合員です
- 12時30分 閉会
※報道関係の皆様への説明会や質疑応答などの場は設けておりません。予めご了承ください。

- 【定員】 300名
【参加費】 無料